

令和四年度 高等部(数学)年間指導計画

教科・領域名		数学	学年	1年		
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ課程・A類型①②		
観点別教科の目標	知識及び技能	・数量や図形などについて基礎的・基本的な概念や性質を理解し、事象を数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。(高1段階)				
	思考力判断力表現力等	・日常の事象を数理的に捉え、見通しをもち筋道を立てて考える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし、統合的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明確・的確に表わす力を身に付けるようにする。(高1段階)				
	学びに向かう力人間性等	・数学的活動の楽しさや数学の良さが分かり、学習したことを振り返り、課題を解決しようとする態度を養う。(高1段階) ・職員と生徒または生徒同士でコミュニケーションを図りながら、事象の解決に取り組むことができるようにする。(高1段階)				
学期	月	時数	単元名 (学部・○は段階)	単元の目標	学習内容	
一学期	4月 5月 7月	36	【A数と計算】			
			ア 整数の表し方	ア 数のまとまりに着目し、大きな数の大きさを比べたり、数え方が分かる。(高1段階)	(思・判・表)	ア 億、兆の数
			イ 概数	イ 千円で購入できる金額について切り上げ、切り捨ての方法を考える。(高1段階)	(思・判・表)	イ 1000円で買えるものを考えよう
			ウ 四捨五入	ウ 四捨五入の仕方について分かり、目的に応じて計算の見積もりができる。(高1段階)	(知・技) (学)	ウ 見積もりをして買い物しよう
			エ 整数及び小数の表し方	エ 10倍、100倍、1/10倍、1/100倍の大きさの数が分かり、小数点の移動が分かる。(高1段階)	(知・技)	エ 10倍・100倍の数 1/10倍・1/100の数
			オ 整数の加法と減法	オ 4位数までの加法と減法の計算の仕方を考えたり、筆算を用いた処理の方法がわかる。(高1段階)	(知・技)	オ 足し算・引き算
			【C変化と関係】			
			ア 伴って変わる二つの数量	ア 具体物を使って、比例の関係について知る(高1段階)	(知・技)	単元テスト ア 比例をくわしく調べてみよう
二学期	9月 10月 12月	42	【B図形】			
			ア 平面図形	ア 辺や角に着目して、平行四辺形などの性質を見つけることができる。(高1段階)	(思・判・表)	ア 同じ種類の四角形を探してみよう
			イ ものの位置	イ 平面における位置を、数を用いて表現する方法を考察する。(高1段階)	(思・判・表)	イ 自分の位置から相手を見つけよう
			ウ 平面図形の面積	ウ 四角形、三角形の面積の求め方が分かる。(高1段階)	(知・技)	ウ 四角形の面積 三角形の面積
			エ 立体図形	エ 立方体や直方体などの展開図について知る。(高1段階)	(知・技)	エ 展開図から立体を考えてみよう
						【C変化と関係】
			イ 異種の二つの量の割合として捉えられる数量	イ 時速が1時間あたりに進む距離であることが分かる。(高1段階)	(知・技)	単元テスト イ 速さの比べ方を考えてみよう ～いろんな乗り物の早さ比べ～ 単元テスト
三学期	1月 2月 3月	27	【Dデータの活用】			
			ア データの収集とその分析	ア アンケート結果について、円グラフや棒グラフで表したり、読んだりできる。(高1段階)	(知・技)	ア グラフの読み方を考えよう
			イ 測定した結果を平均する方法	イ 平均の意味や求め方を理解する。(高1段階)	(知・技)	イ ならした大きさ(平均)を考えよう
				イ 平均を用いて、全体の傾向を考える。(高1段階)	(思・判・表)	イ 平均を使ってみよう
			【C変化と関係】			
			ウ 二つの数量の関係	ウ 百分率を用いた割合の表し方を理解する。(高1段階)	(知・技)	ウ 割合の表し方を考えよう
年間授業時数			(105)時間			

令和四年度 高等部(数学)年間指導計画

教科・領域名		数学	学年	1年		
作成責任者			教育課程・類型	II 課程・A 類型③④		
観点別教科の目標	知識及び技能	・数量や図形などについて基礎的・基本的な概念や性質を理解し、事象を数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。(高1段階)				
	思考力判断力表現力等	・日常の事象を数理的に捉え、見通しをもち筋道を立てて考える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし、統合的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明確・的確に表わす力を身に付けるようにする。(高1段階)				
	学びに向かう力人間性等	・数学的活動の楽しさや数学の良さが分かり、学習したことを振り返り、課題を解決しようとする態度を養う。(高1段階) ・職員と生徒または生徒同士でコミュニケーションを図りながら、事象の解決に取り組むことができるようにする。(高1段階)				
学期	月	時数	単元名 (学部・○は段階)	単元の目標	学習内容	
一学期	4月 ～ 7月	36	【A数と計算】			
			ア 整数の表し方	ア 数のまとまりに着目し、大きな数の大きさを比べたり、数え方が分かる。(高1段階)	(思・判・表)	ア 億、兆の数
			イ 概数	イ 千円で購入できる金額について切り上げ、切り捨ての方法を考える。(高1段階)	(思・判・表)	イ 1000円で買えるものを考えよう
			ウ 四捨五入	ウ 四捨五入の仕方について分かり、目的に応じて計算の見積もりができる。(高1段階)	(知・技) (学)	ウ 見積もりをして買い物しよう
			オ 整数の加法と減法	エ 4位数までの加法と減法の計算の仕方を考えたり、筆算を用いた処理の方法がわかる。(高1段階)	(知・技)	エ 足し算・引き算
			【C変化と関係】			単元テスト
			ア 伴って変わる二つの数量	ア 具体物を使って、比例の関係について知る(高1段階)	(知・技)	ア 比例をくわしく調べてみよう
二学期	9月 ～ 12月	42	【B図形】			
			ア 平面図形	ア 辺や角に着目して、平行四辺形などの性質を見つけることができる。(高1段階)	(思・判・表)	ア 同じ種類の四角形を探してみよう
			イ ものの位置	イ 平面における位置を、数を用いて表現する方法を考察する。(高1段階)	(思・判・表)	イ 自分の位置から相手を見つけよう
			ウ 平面図形の面積	ウ 四角形、三角形の面積の求め方が分かる。(高1段階)	(知・技)	ウ 四角形の面積 三角形の面積
			【C変化と関係】			単元テスト
			イ 異種の二つの量の割合として捉えられる数量	イ 時速が1時間あたりに進む距離であることが分かる。(高1段階)	(知・技)	イ 速さの比べ方を考えてみよう ～いろんな乗り物の早さ比べ～
						単元テスト
三学期	1月 ～ 3月	27	【Dデータの活用】			
			ア データの収集とその分析	ア アンケート結果について、円グラフや棒グラフで表したり、読んだりできる。(高1段階)	(知・技)	ア グラフの読み方を考えよう
			【C変化と関係】			
			イ 二つの数量の関係	イ 比や歩合を用いた割合の表し方を理解する。(高1段階)	(知・技)	イ 割合の表し方を考えよう
年間授業時数			(105)時間			

令和四年度 高等部(数学)年間指導計画

教科・領域名		数学	学年	1年		
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ課程・B類型		
観点別教科の目標	知識及び技能	・数量や図形などについて基礎的・基本的な概念や性質を理解し、事象を数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。(高1段階)				
	思考力判断力表現力等	・日常の事象を数理的に捉え、見通しをもち筋道を立てて考える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし、統合的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明確・的確に表わす力を身に付けるようにする。(高1段階)				
	学びに向かう力人間性等	・数学的活動の楽しさや数学の良さが分かり、学習したことを振り返り、課題を解決しようとする態度を養う。(高1段階) ・職員と生徒または生徒同士でコミュニケーションを図りながら、事象の解決に取り組むことができるようにする。(高1段階)				
学期	月	時数	単元名 (学部・○は段階)	単元の目標	学習内容	
一学期	4月 5月 7月	24	【A数と計算】			
			ア 100までの整数の表し方	ア 10以上の数について、具体物を10のまとまりと端数に分けて数えることができる。(小3段階)	(知・技) (学)	ア 10といくつ?
			イ 整数の加法及び減法	イ 合併や増加の意味を理解し、式に表すことが理解できる。(小3段階)	(思・判・表)	イ 足し算「1位数同士」
			ウ 整数の表し方	イ 具体物を操作することで、残りを求めたり、式に表したりすることができる。(小3段階) ウ 10、100のまとまりで数え、十進法に従った数の表し方が分かる。(中1段階) ウ 具体物を10のまとまりを作って数えることができる。(中1段階)	(知・技) (知・技) (知・技)	イ 引き算 ウ 大きな数を数えよう
			【C測定】			
			ア 時刻や時間	ア アナログ時計を見て、正時や30分を○時半と読むことができる。(小3段階)	(知・技)	単元テスト ア 時計の読み方
二学期	9月 10月 12月	28	【B図形】			
			ア 身の回りにあるものの形	ア 色板、棒、積み木を組み合わせ三角や四角、家やロケットなどを作ることができる。(小3段階)	(思・判・表)	ア 形をつくろう 「見本構成」
			イ 図形	ア 方向・位置に関する言葉「前後・左右・上下」を聞いて、体を動かしたり、具体物を操作したりすることができる。(小3段階) イ 正方形、長方形、直角三角形の特徴(辺と点、直角)を知り、違いや共通点に気づくことができる。(中1段階)	(知・技) (知・技)	ア 位置を表す言葉 「前後、左右、上下」 イ 同じ形に分けよう!
			ウ 時刻や時間	イ 三角形と四角形を組み合わせた線画を見て、大小様々な三角形や四角形のカードを組み合わせて同じ図形を作ることができる。(中1段階)	(思・判・表)	イ 形を組み合わせてパズルをしよう 単元テスト
			【C測定】			
			イ 身の回りのものの量の単位と測定	イ 端を揃えて直接長さを比べたり、具体物の数で表したりすることができる。(小3段階) イ かさを「コップ○杯分」などの言葉で表現したりすることができる。(小3段階)	(思・判・表) (思・判・表)	イ 比べてみよう 「直接比較・間接比較」 イ 「かさ」をはかる
			ウ 時刻や時間	ウ 時間の単位(日、時、分)について知り、それらの関係を理解することができる。(小3段階)	(知・技)	ウ 時間の単位(日、午前、午後、時、分)
三学期	1月 3月	18	【Dデータの活用】			
			ア 同等と多少	ア 魚釣りゲームなどの結果を絵グラフに示し、友達の結果と比較することができる。(小2段階)	(思・判・表)	ア ゲームをしよう ～得点を数えよう～
			ア ○と×を用いた表	ア 的あてゲームの結果を表に表すことが分かる。(小2段階)	(思・判・表)	ア ゲームをしよう ～得点表～
			【C測定】			
			エ 時刻や時間	エ 時刻の読み方を日常生活に活かして、時刻と生活を結び付けて表現することができる。(小3段階)	(思・判・表)	単元テスト(時刻と時間)
年間授業時数			(70)時間			